

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	一年に二回避難訓練を実施だけでなく、様々な災害シミュレーションに色んな職員が対応できるようにしておく必要がある。	避難訓練のみではなく地震想定や連絡網を使った通報訓練等を反復して行うことで職員皆が万が一の時に的確な対応をとることができる。	毎月の職員会議か2か月に一度様々なシミュレーションを用いて訓練等を実施。参加する職員も偏りがないように配慮する。	12ヶ月
2	20	新型コロナウイルス感染症等の感染防止もあり、施設外の方との交流機会が減っており認知症カフェについても参加者が集まらない状態である。	認知症カフェの参加者を増やすことで施設が地区から浮いた存在にならないようにしていく。	年4回の開催時のみならず回覧板等にチラシをお願いし、カフェ参加をお願いする。また地域のみなさんが参加しやすいような内容を考える。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。